

勢田局長が飛騨地域の除雪従事者を激励！

～ 管内出張所職員及び請負業者を陣中見舞い ～

2月12日(火)、勢田中部地方整備局長及び内藤道路管理課長が高山国道事務所管内3出張所を訪問され、除雪作業に従事する職員及び受注業者を激励されました。勢田局長は激励の他にも雪寒事業の概要説明を受けられたり、実際に除雪グレーダ等に乗車し、オペレーターから説明を受けました。



神岡維持出張所管内「数河除雪センター」

まだまだ雪のシーズン真っ最中です。今年は例年に比べ比較的雪が少ないですが、高山国道事務所の除雪体制は万全です！除雪作業の際は、引き続きご理解、ご協力をお願いします。



除雪従事者を激励！



除雪グレーダへの乗車



雪寒事業概要の説明

第11回目は神岡鉱業株式会社の川谷社長にインタビューを行いました。

「長く飛騨の地で歩んできた企業として改善の歩みを止めないことが必要であり、道路にもそれを期待する」

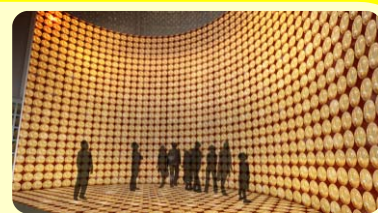
- ・神岡鉱業株式会社は、廃バッテリー等からの鉛のリサイクルを行っており、この規模の処理が可能である企業は日本で数社のみであり、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の貢献企業として総理大臣賞を以前頂いた。また亜鉛の精製についても日本の総量の1割をまかなう最大手の一つであり、更に精密機器の製造に欠かせない金属粉という分野においても、名だたる精密機器メーカーと取引しており、これらの分野では日本を代表する企業の一つである。
- ・今後、企業としては、電気自動車のシェアやニーズが更に高まることで現況より大容量のバッテリーが増える見込みがある中、リサイクルの分野においてもそれらに対応していく必要があり、また精密機器の分野も高性能化、極小化が進展することが見込まれる中、更なる技術開発が求められており、改善の歩みを止めないことが重要と感じている。効率化、改善の一つの手段として、自前で持つ水力発電の電力を売電しコスト削減を図ることなども検討している。
- ・この水力発電があること、そして三井金属として過去鉱山事業を行っていた際の高炉が存在していること等が、莫大な設備と電力を必要とするこの事業が飛騨の地で成り立つことが出来ている要素であるが、それ以外にも、この地のメリットが存在する。
- ・一つは、山間部で不便そうに見えるが、ちょうど日本の真ん中に位置しており、関東にも関西にも中部にもどの地域にも同じように事業を展開していけるメリットがある。また、原材料、リサイクル品含め港から入ってくる中で、富山との近さはメリットである。国際拠点港湾として富山伏木港が位置づけられ、各種の改修が行われ大型の船舶が入港できるようになった事で、オーストラリアやポリビアなどの海外からの資源の搬入などの面で助かっている。
- ・一方で、労働力確保については、これまで神岡を中心に確保できていたが、近年難しくなっており、より広範囲に労働力を求める必要が出てきた。また精密機械分野に向けた技術開発が重要となる中で、優秀な人材を確保する上で都市部から距離がデメリットに働いている部分もある。
- ・そういった中でこの地域のメリットをしっかりと発揮するためには、関東や関西、そして原材料が運ばれる富山までの道路が、しっかりと確実に活用できることが重要であり、災害等に対して強い、止まらない道路への期待は高い。
- ・また、デメリットへの対応の観点から、労働力確保が可能となる地域を広げていく中で、着実に通勤出来る安全、安心な道路が求められるし、優秀な人材確保に向けても、都市部とつながる高規格な道路ネットワークへも期待している。
- ・このように飛騨でこれからも企業が成りたっていくために、企業としての改善の歩みに加え、道路についても、同様に改善の歩みを止めない努力に期待している



神岡鉱業株式会社
川谷社長



道の駅『宙(すかい)スカイドーム・神岡』内に平成31年3月27日にオープンする「ひだ宇宙科学館 カミオカラボ」。これはスーパーカミオカンデを紹介する施設です。
⇒ <https://www.city.hida.gifu.jp/site/space-science/labo.html>
スーパーカミオカンデの建設、技術の支援に神岡鉱業株式会社が貢献しています！



～来てくれて ありがとう！～ トンネル工事 地元保育園の見学会

1月30日と2月6日の2日間で、高山市一之宮町にある宮保育園の園児が宮峠トンネルの工事現場を見学されました。インフルエンザによる欠席もありましたが、たくさんの園児が見学に来てくれました。

① 久々野側のトンネル坑口を見学しました！



あんばよう歩るけるかな？



あそこに見えるのあれ何や？

一之宮側からバスでトンネル内に進入し、久々野側の坑口付近でバスを降りてもらいその周辺を見学してもらいました。

② トンネル内で工事内容を説明



面白かったかな？



むすかしかったかな？

工事で作ったコンクリート面をスクリーンにして、トンネル工事の流れが分かる動画を見てもらいました。その後にみなさんからたくさんの質問をもらって、説明する側も嬉しかったです。

<見学会を行っての感想>

大人になって随分経ったせいか、日常がマンネリしているせいかは分かりませんが、「トンネルは冬も夏も寒いのか？」「硬いところはどう掘るのか？」などの質問を受けて、子供達の発想ってすごいな！純真で真っ直ぐで興味津々で一生懸命って大事なことだな！と思いました。

説明する側も非常に有意義な見学会となりました。

宮保育園の皆様ありがとうございました。



お別れの様子

<参考> 宮峠トンネル事業については下記URLをご参照願います。

高山国道事務所HP <http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/gaiyou/miyatouge.html>

冬の飛騨路を ご利用の皆様へ

お願い!



～道路管理者からのお願い～

今冬は比較的雪が少ないですが、これからも降雪が予想されます。除雪作業は冬期の交通確保のため昼夜の別なく行いますので、皆さまのご理解とご協力をお願い致します。



1 路上駐車はご遠慮下さい。

路上駐車や路上放置は、除雪作業の妨げになります。除雪車は大型のため、たった1台でもこのような車両があると、除雪作業ができず、その地域の除雪が後回しになったり、除雪自体ができなくなったりと、地域全体が困ってしまいます。



2 庭木や山林の枝の処理を

雪の重みで、庭木や山林の枝が道路に張り出したり、折れてしまうことがあります。場合によっては、人や車に接触することもありますので、雪が降る前に処理をお願いします。



3 自宅前の歩道除雪にご協力を

短時間で一斉に除雪する必要から、除雪後は、玄関前に雪が取り残されることがあります。玄関前の歩道の雪は、各ご家庭での除雪にご協力をお願いします。また、流雪溝や用水への投雪は、地域ごとに計画を立てて、気持ちよく使いましょ。



4 深夜・早朝の除雪作業にご協力を

朝の通勤・通学時間までに除雪を完了させるため、深夜から早朝にかけて除雪を行います。騒音や振動でご迷惑をおかけしますが、どうぞご理解をお願いします。



飛騨地域の道路管理者の問い合わせ先

- 国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所
問い合わせ先: TEL.(0577)36-3823 FAX.(0577)36-3841
- 岐阜県 下呂土木事務所
問い合わせ先: TEL.(0576)52-3111
- 岐阜県 高山土木事務所
問い合わせ先: TEL.(0577)33-1111
- 岐阜県 古川土木事務所
問い合わせ先: TEL.(0577)73-2911

- 下呂市(建設部 土木課)
問い合わせ先: TEL.(0576)53-2010
- 高山市(基盤整備部 維持課)
問い合わせ先: TEL.(0577)32-3333
- 飛騨市(基盤整備部 建設課)
問い合わせ先: TEL.(0577)73-3936
- 白川村(基盤整備課)
問い合わせ先: TEL.(05769)6-1311

走行時のフロントガラスの「くもり」 にご注意を！！

雨の日や寒い日にトンネルを走行すると、急にフロントガラスやヘルメットのシールド等が「くもる」場合があります。

これは、走行中に冷えたフロントガラスやヘルメットのシールド等が、トンネル内の暖かい空気に触れることによって生じる結露と考えられます。

<運転の際の注意点>

○お車の場合

慌てずにワイパーでくもりをとり、エアコン(デフロスタ)や側面窓ガラスを開けるなど外気との温度差を小さくすることで、くもりは徐々になくなります。

○自動二輪車の場合

トンネル進入時は安全な速度と余裕ある車間距離の確保をお願いします。
また、走行前に市販されている「くもり止め剤」をシールド部分に塗っておくことをお勧めします。

冬の飛騨路は、路面が滑りやすくなるなど悪条件が重なります。
通行時は、車間距離を十分とって慎重な運転を心がけて下さい。



「冬のドライブなび中部」のご紹介

「冬のドライブなび中部」では各種の道路情報を発信中！！

降雪状況、路面状態、気象情報などお出かけ前にチェック!!

冬の飛騨路を安全・関心・快適なドライブを！！

ニーズに応じて各種情報を確認して下さい

①道路規制情報 ②地域別道路情報 ③ライブカメラ映像

・飛騨地域、美濃地域、1号鈴鹿峠、名阪国道、富士山周辺、御殿場周辺、長野県南部地域

④積雪・凍結情報 ⑤気象情報 ⑥冬装備の備え ⑦雪道の運転テクニック

<http://www.cbr.mlit.go.jp/road/fuyumichi.html>

ブックマークしておくくと便利です！

運転中の携帯電話の利用はお控え下さい(運転中に携帯電話を手で保持しての使用は法令違反です)



※インターネットで「冬のドライブなび中部」で検索していただければご利用できます。